

2020年8月27日

各位

株式会社北洋銀行
道南うみ街信用金庫
株式会社日本政策金融公庫函館支店

北洋銀行、うみしん、日本公庫の3行による協調融資を決定しました 道南35年ぶりの酒蔵が七飯町で始動

北洋銀行、道南うみ街信用金庫（以下、うみしん）、日本政策金融公庫函館支店（以下、日本公庫）は、道南で35年ぶりに日本酒造りを復活させる箱館醸蔵有限会社様（本社：七飯町、代表取締役：富原 節子氏）に対し、3行による協調融資を決定しました。

箱館醸蔵有限会社様は、2021年春より日本酒の醸造を開始する道内14番目の酒蔵となります。

同社は、8月の醸造施設等の着工に伴い、8月21日に北海道（経済部、農政部、渡島総合振興局）、当行、うみしん、日本公庫の産官金の関係者を一堂に会したキックオフミーティングを開催し、今後の経営展開による地域活性化等について意見交換を行いました。

また、同ミーティングでは、日本酒の製造を行う杜氏として、道内で30年近く酒造りに携わってきた東谷浩樹氏の就任が発表されました。

協調3行は、今回の投資について計画段階から情報を共有し、事業の実現可能性、一次産業の持続化等の地域貢献度を評価しました。今後は、公立ほこだて未来大学発のベンチャー企業との連携も計画されており、産学官金連携による地域活性化も期待されます。

当行は、引き続き、経営支援やビジネスマッチング等のソリューション提供により同社を支援していくほか、今後も自治体等関係機関と連携した地域活性化に取り組んでまいります。

記

<事業概要>

資金使途	総事業費	金融機関	補助金
酒蔵施設及び醸造装置等	5.5億円	北洋銀行 道南うみ街信用金庫 日本政策金融公庫	令和2年度中山間地域 所得向上支援事業費

以上